

【地域創生×SDGs セミナー】

「地域の取組みが世界を変える～「産官学金民」の SDGs 取組事例を中心に～」

2019 年 11 月 12 日 佐賀

パネルディスカッション 登壇者紹介

「官」：佐賀県

【活動概況】

「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」を基本理念に掲げ、佐賀らしい価値や佐賀の本物の地域資源を活かした施策や取組を展開している。

本年 7 月に策定した総合計画 2019 では、SDGs を意識した施策を展開していくこととしている。例えば、森川海はひとつという思いを人がつなげ、環境保全活動の和を広げていく「森川海人（もりかわかいと）プロジェクト」や、車中心の社会から人が中心の社会への変革を目指す「歩くライフスタイルの推進」などに取り組んでいる。

【登壇者プロフィール】： 政策部政策課係長 大坪 耕介 氏

昭和 54 年、農家の長男として佐賀市で生まれる。平成 17 年、佐賀の農業を良くしたいと思いをもち、佐賀県入庁。専門も農業。農林水産商工本部企画・経営グループや園芸課を経て、現職となる。現在は、佐賀県総合計画 2019 の策定や SDGs を担当する。

「産」：株式会社オプティム

【活動概況】

当社は、「ネットを空気に変える」というコンセプトを掲げ、もはや生活インフラとなったインターネットが、いまだに利用にあたり IT リテラシーを必要とする現状を変え、インターネットそのものを空気のように、全く意識することなく使いこなせる存在に変えていくことをミッションとして、創業以来すべての人々が等しくインターネットのもたらす、創造性・便利さを享受できるようサポートするプロダクトの開発に尽力している。画像や音声を解析する AI サービス、遠隔支援などの IoT サービス、ドローンを活用した Robotics サービス、端末管理ソリューション、各産業別の〇〇×IT ソリューションなど様々なサービス展開をしている。

【登壇者プロフィール】： ビジネス統括本部九州支社 リーダー 細見 純 氏

「〇〇×IT」を実践し、世界一 AI を「実用化」すべく日々奔走している。活動の幅は広く、「農業×IT」、「金融×IT」、「空港×IT」、「教育×IT」など多岐にわたる。業務内容としては、企画、営業、契約関係、マネジメント、講演、メディア出演など、多様である。ドローンを自由自在に飛ばすことができる。

「金」：株式会社佐賀銀行

【活動概況】

佐賀銀行は経営理念、経営の基本方針のもと、これまでも様々な社会活動・地域貢献活動に取り組んでまいりました(詳細につきましては、当行ホームページ掲載の「REPORT」をご覧ください)。当行はこれからも地域社会の発展に貢献し、地域とともに豊かで活力ある未来を創り続けていくことで、SDGsの目的である「持続可能な社会の実現」を目指してまいります。

【登壇者プロフィール】： 営業支援部地域サポートグループ グループ長 吉川 一郎氏

1974年佐賀県伊万里市生れ。2000年佐賀銀行入行。支店勤務、営業企画部等勤務を経て2016年より2年間佐賀県香港事務所に出向。2019年4月より現職。

「学」：佐賀龍谷学園 龍谷中学校・高等学校

【活動概況】

2019年6月、佐賀龍谷学園はSDGs教育推進に向け特定非営利活動法人「地球市民の会」と包括協定を締結した。龍谷中学校・高等学校では、地球市民の会のサポートを受けながらSDGsゴール達成に向けて社会に開かれたカリキュラムを開発・実践中。中学校ではSDGs基礎講座や探究活動を経て、8月には中学生プロデュースによるSDGsフェスを開催し注目を集めた。高等学校特別進学科ではGlobal Leadership Project×SDGsを、普通科ではENAGEED×SDGsの取組を推進している。11月に特進科2年生が、行政・教育・NPO法人を代表するコメンテーターの前で「SDGsで考える私たちの『まちづくり』」について提言する。中高ともにSDGsアクションブックさが作成に参加したり、東京の学校とテレビ会議を通してSDGsに関する意見交換を行ったりしている。

【登壇者プロフィール】： 副校長 陣内 陽子 氏

佐賀県内の国立附属中学校の副校長や公立中学校の校長を務め、2015年度より龍谷中学校・高等学校の副校長として勤務。2016年度に高等学校特別進学科にGlobal Leadership Projectを新設し、「地域創生」をテーマに探究活動を推進してきたが、全国組織である龍谷総合学園がSDGsを推進していることもあり、2019年度より龍谷中学校・高等学校のSDGs教育推進に関するコーディネーター役。「(SDGsで)私たちが未来を変える！」を合言葉に生徒・教職員の意識及び行動変容をめざし活動中。

「民」：認定 NPO 法人地球市民の会

【活動概況】

佐賀から世界を変革する～地球の全体の幸せを祈れる人になるために～

私たちは、世界中の人々の幸せを自分の幸せだと感じられる人で溢れる社会づくりを目的に活動しています。その実現のために国際協力事業と地域づくり事業を行っています。私たちの特徴は設立以来 36 年間佐賀という地域と密着し多くの方々と活動をしていることです。社会を変えることは、人々の物事の発想を変えること、小さなことからコツコツと出来る活動です。

地球市民の会は前会長古賀武夫が佐賀の文化的な閉塞感を打ち破るべく、1976 年に設立した「佐賀フランス研究会」を源流とし、1983 年、更にこれを発展的改組し、地域づくりと国際交流・国際協力の分野に活動を広げ、現在の「地球市民の会」が誕生しました。2002 年に NPO 法人に 2010 年に認定 NPO 法人となりました。

【登壇者プロフィール】： 副理事長 大野 博之 氏

1964 年生まれ。兵庫県出身。兵庫県立舞子高校、明治大学政治経済学部卒業。上場企業の機会の専門商社を経て 1994 年から地球市民の会無給ボランティア。その後佐賀の会計事務所に就労しつつ、地球市民の会理事。2001 年 NPO 法人化に伴い、有給専従職員として事務局長、2004 年からミャンマープロジェクト・マネジャー、2007 年より専務理事兼任事務局長。2014 年副理事長、一般社団法人ユニバーサル人材開発研究所設立、代表。現在に至る。

現職 認定 NPO 法人地球市民の会副理事長、障がい者ビジネススクール・ユニカレさが代表理事、佐賀 NGO ネットワーク代表、佐賀障害者就労支援促進ネットワーク代表、佐賀県 CSO 誘致協議会代表世話人、佐賀新聞社編集と読者の委員会委員、佐賀県市民活動認証推進協会会長、佐賀障害者就労支援促進ネットワーク代表世話人、佐賀市立北川副小学校学校運営協議会委員、プロフェッショナル・ファシリテーター。